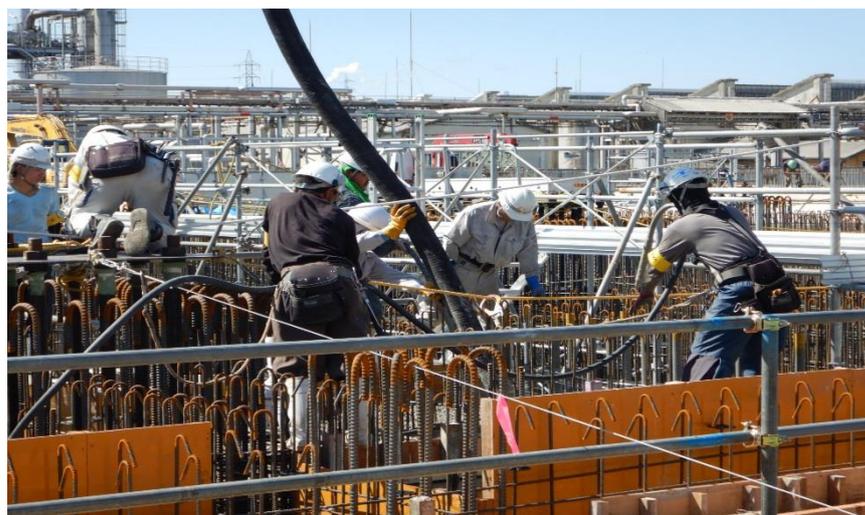


防府バイオマス・石炭混焼発電所 建設所だより

杭打ちが終わり 建物の土台を作成しています



▲生コンを流すために鉄筋用の結束線(細い針金のようなもの)を組んでいる様子。この後、外周に板(木枠)を立てかけます。



▲黒いノズルから生コンが排出され、流し込んでいきます。

10月に入り、週に1、2日ほど生コンを流し込んで建物の土台を作成しています。1日の作業で平均200～300立米(1立米=1m³)の生コンを使用します。

豆 知 識



防府バイオマス・石炭混焼発電所で発生する灰の一部もセメントの材料としてリサイクルされ、生コンの原料となります。



▲毎回、生コンの硬さ、塩分濃度等をチェックし、記録しています。



▲コンクリートの表面を平らに整えています。この後、コテを用いて更に整えていきます。

8月15日 企業局の方が視察に来られました

発電所は発電機用の蒸気タービンや冷却水でたくさんの水を使います。そのために山口県から工業用水の供給を受けますので、発電所の受水設備の視察に、山口県企業局から小松一彦公営企業管理者様(写真中央)をはじめ5名の方が来場され、建設現場を確認されました。





2017年10月末時点 工事進捗状況



排水処理エリア

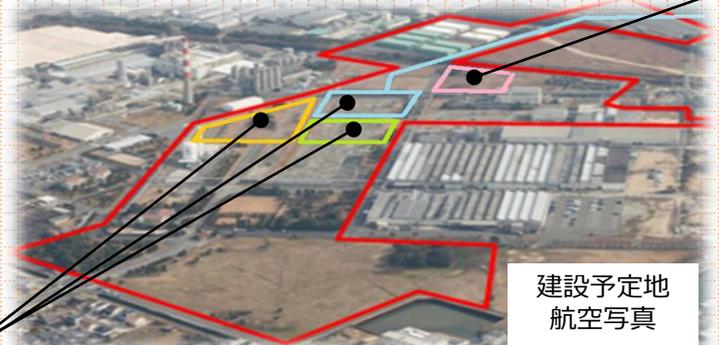


一見、木造の建物に見えますが、この木の板の中にはコンクリート製の工業用水の受水槽が出来上がっています。その他のタンクや排水設備等も建築中です。

マテハン・タービン ボイラエリア



各エリア、コンクリートで建物の土台を組み立てています。



建設予定地 定点観測撮影

2017年7月25日時点

2017年10月24日時点



エア・ウォーター(株) 白井社長来社

9月25日にエア・ウォーター株式会社の白井代表取締役社長が猪俣AWEP山口社長とともに来訪され、所員と意見交換されたあと、建設現場を見学されました。写真は、右から現場の案内をされている横田発電所長、白井AWI社長で、ボイラーエリアの視察をされているところです。



中電プラント屋上にてバーベキュー開催

8月24日に弊社の猪俣社長、芦谷副社長および竹中JVの方々にご参加いただき、総勢30名でバーベキューを行いました。冷たいビールと美味しいお肉を味わい、英気を養いました。



Vol.2 2017年10月31日発行
エア・ウォーター&エネルギー・パワー山口 株式会社
〒747-0821
山口県防府市警固町1丁目1番32号 中電プラント山口営業所内2階

TEL : 0835-20-1622 (代表) FAX : 0835-20-1623